

男としての違いを分からせるから
比べて見ろって...

べ、別にちんぽの大ききなんて
気にした事ないから。

うっそ!?!
ちんぽの大ききさって
こんなに違うの!?!

ゴクッ

ドキッ



触って見ろって、そんな…先生も見てるのに
もう♥強引なんだから…♥♥

あっつ♥それに硬っツ♥

ホントに全然違う…
って、わかったから！
もう良いから服を着て！！！！

あ…アレク先生はちょっと待って。



え、どうしたのかって
あ、うん。アレク先生には今度やるバンドを
手伝ってもらおう事になったから。

丁度良いからこのまま採寸して動きやすい
服でも贈ろうと思うって。

え？先生も手伝ってくれるの？
…先生って楽器とか何も出来なかったよね

アレク先生はすっごく上手なんだよ♥
だから、さ。今回はアレク先生に手伝って
貰うから先生はいいや。
気持ちだけ貰っておくね

そういう訳だから、先生は先に帰って大丈夫。
それじゃあまたね。



開封



先生。腰が止まってるけど、どうしたの？

昨日……

あははっ♥何、そんな事を気にしてんの♥

昨日も言ったけど、私ちんぽの大きさなんて
気にした事ないから♥

それに、アレク先生とはあの後探すして
すぐに解散したから、別に何もなかったよ♥

♀



ほら、安心したならちゃんと気持ちよ〜くして♥
がんばれがんばれ♥

けど…キ。キつきから思ってたんだけど…

先生、いつもよりちんぽ大きくなってない？

えっ、もしかして私がアレク先生とセックスする所
想像してそうだったの？♥
そうなんだ…

（うわぁ…ホントアレク先生の言う通りだったんだ…）
えっ…うん。何も言っていない♥

ビッ
ビッ
ビッ

え…もう出ちゃったの？
そ、そっか…うん。まあ…気持ちよかったよ…

先生、ほら、次はもっと長く出来るように頑張ろうっ♡
…今日はもう無理っ…えーっど、じゃあ…また今度だね♡

じゃあ私、今日は帰るな。
んっうん、ちよっど困々とする事があるから、
泊まるのはやめよう。

?

おまんこ

おまんこ

hkh

hkh

hkh

hkh

それから暫く、カズサ達のバンドの練習が
忙しく会う事が出来なかった。
そして1ヶ月後。無事にライブを終えた
カズサとスしびりに会える事だ。



あれ、先生。何しに来たの？
…今日会う約束？そうだったけ…

まあ、丁度良いや。紹介するね。
私の今の恋人のアレク先生だよ♡



どうしてって言われても…
そうだ。この間みにまた裸になってみてよ♡
そしたら嫌でも理解するでしょ♡

ほら、この大きさ……♡
しかも、このサイズで先生よりもカッチカチなんだよ♡

ふっふっ♡おちんぽ様♡
今日も沢山気持ちよくしてあげるからね♡



えっ

先生も気持ちよくして欲しいって…
どうせ誰が触ってもすぐ出す早漏ちゃんぽなんだから
1人で勝手にミニミニして欲しいんだけど…

えー！アレク先生、やってあげなさいって
そんな…はあ…仕方ないなあ



はいどうぞ。何って...
指で輪っかだけ作っておいてあげるから、
後は勝手にその粗チンを入れてください。

私はアレク先生のおちんぼ様触るのに
忙しいんだから。
どうぞせすぐ射精するから一緒にしてよ。



さあアレク先生♥
今日はどんな奉仕をして欲しい?♥

何でも言っでっ♥

へっ

へっ

へっ



セックス？

それは全然良いけど、私いま
左手が塞がってるから…



大丈夫…？

え、もう終わったみたいだからって
まさか…

「はーん」
「うん」
「うん」
「うん」
「うん」





ええっ!?

先生、益々早漏が酷くなってない?!

ええ...

小さいだけじゃなくてこんなに早いなんて
男として格が違うどころか、もう...
男として終わっちゃってるね♥

まあ私はどうでもいいし、
早く終わって助かるから良いけど♥



優しいアレク先生が特別にセックス見学してもいいって
先生、良かったね♥

けどほら、見たいならちゃんとお礼言わなきゃ駄目だよ...
自分の恋人が黒人デカチンポに寝取られてる所見ながら
ビシビシ挿せて下さってありがとっ、ギョ、いますー！っって

ちゃんと言えたっ？♥
じゃあほらキョー！見てっね♥

ビキッ！！
ビキッ！！

あっ♡あっ♡あっ♡

おおらん♡

んわっ♡んわっ♡のデカチニポ最高っ♡

あ♡

んわ♡

おまんこに倍率99倍の女の子特攻ッ♡
こんなっ♡墮ちて当たり前っ♡

粗チニの先生との思い出なんて即上書きっ♡
もう何も思不出せませーんっ♡



はいっ♥私も雑魚まんこの癖に偉そうなのよって
すいませんでしたっ♥♥

おちんぼの大きさもホントは気にしてましたっ♥
大きいほうがカッコいい、先生の粗チンは小さくて
気持ち悪いってホントは思っていましたっ♥♥

罰として1000回イクまでガチピストン!!
それっ♥無理っっ♥♥
ちよ♥まっ♥許っっ♥♥

ふぁあッ♥
あッ♥



1時間後



んんん

あーっ

あーっ

せーっ

せーっ

んん

んん

んん

ゴロ

ゴロ

んん

私のとエッチじゃ一回で終わってたのよ、
今日は二体何回出したの♡

私はこれからは“本物”のオスである
アレク先生とだけセックスするから♡
先生は一人でニコニコしてね♡

あ、そうだ♡女の子とセックスするより、その子が
寝取られた方が何度も射精するくらい興奮するなら…

これからも恋人出来たらアレク先生の
黒人ちんぽで寝取って貰うといいんじゃない♡

END

杏山カズサ

～印象～

先生：優しい/頼りになる

黒人先生：しつこい/うるさい/強引

バンドでの役割：メインボーカル兼ベース

絆ランク

先生：20/20

黒人先生：1/10

急遽結成されたバンド「シュガーラッシュ」でボーカル兼ベースをやる事になった。

黒人先生から手伝うとしつこく声を掛けられているが、黒人先生の事が苦手&恋人である先生に頼むつもりだったので断っている。

セックスは先生と経験済み。相性が良いのかお互い気持ちよく慣れているので、特にセックスに関する不満はない。

なので、ペニスの大きさ等も特に気にした事はない。

今回黒人先生に男としての格の違いを見せると言っって強引にチン比べをさせられる事になったが、前述の通り特に気にした事がないので内心「いや、そんなもの見せられても…」と思っている。



杏山カズサ

～印象～

先生：優しい/頼りになる

黒人先生：しつこい/うるさい/強引/**カッコいい**

バンドでの役割：メインボーカル兼ベース

絆ランク

先生：20/20

黒人先生：10/100

これまでチンポの大きさなんて気にした事が無かったカズサだがチン比べて並べられた事で嫌でもチンポの大きさも身長のように人によって差がある事、大きさという点では先生のチンポは黒人先生のチンポとは比べ物にならない位劣っている、という事を知ってしまった。

これまでは黒人先生に対してうるさい、苦手と言った感情しか持った事が無かったが、太くて逞しいチンポを見た瞬間はじめて「カッコいい」という感情を持ってしまった。

そして咄嗟にこれまで断り続けてた黒人先生のバンドの手伝いを自分から受け入れ、逆に恋人である先生の協力を拒否してしまう。

先生はこの時咄嗟に言われた音楽経験の有無という言い訳を信じた為、まさか自分の恋人が「大きいチンポ見たさ」で手伝ってもらおう相手を選んだとは夢にも思っていない。



杏山カズサ

～印象～

先生：~~優しい/頼りになる~~/情けない/粗チン

黒人先生：~~しつこい/うるさい/強引~~/カッコいい
頼りになる/気持ちよくしてくれる

バンドでの役割：メインボーカル兼ベース兼黒人先生
の生ハメOKフリーおまんこ

絆ランク

先生：3/20

黒人先生：75/100

1ヶ月間みっちりバンドの練習の合間に黒人先生のちんぽにおまんこを使い込まれた結果、奇跡的に先生の粗チンでも気持ちよくなっていたおまんこも今では黒人のデカマラでしか感じない“黒人専用おまんこ”になってしまった♡

先生に対しては、寝取られに対する知識や理解がなかった為先生が自分を寝取られて興奮している意味が分からず、以前は頼りになる人と思っていたが、今では「何故か、好きな人が他の男とセックスするのに興奮している気持ち悪い人」と言う認識。

勿論そんな元恋人に自分からエッチな事なんてしないし、したくないが、たまに黒人先生が先生に寝取られセックスを見せつけて遊ぶ際に「お情けでヌイてやれ」と言いつけられるので、その時は仕方なく、指を2本だけ貸して嫌々ヌイてあげている。黒人先生はどこで射精させるかは特に指定してないのでおまんこでヌイてあげるのもOKだが、カズサ本人が黒人ちんぽ以外に使わせる気が無い為先生はお情けだろうとなんだだろうと今後二度とカズサのおまんこを使わせて貰える事はない。



男としての違いを分からせるから
比べて見ろって...

べ、別にちんぽの大きさをなんて
気にした事ないから。

うっそ!?!
ちんぽの大きさを
こんなに違うの!?!

ゴクッ

ドキッ



触って見ろって、そんな…先生も見てるのに
もう♥強引なんだから…♥♥

あっつ♥それに硬っツ♥

ホントに全然違う…
って、わかったから!
もう良いから服を着て!!!!

あ…アレク先生はちょっと待って。



え、どうしたのかって
あ、うん。アレク先生には今度やるバンドを
手伝ってもらおう事になったから。

丁度良いからこのまま採寸して動きやすい
服でも贈ろうと思うって。

え？先生も手伝ってくれるの？
…先生って楽器とか何も出来なかったよね

アレク先生はすっごく上手なんだよ♥
だから、さ。今回はアレク先生に手伝って
貰うから先生はいいや。
気持ちだけ貰っておくね

そういう訳だから、先生は先に帰って大丈夫。
それじゃあまたね。



開封



先生。腰が止まってるけど、どうしたの？

昨日……

あははっ♥何、そんな事を気にしての？

昨日も言ったけど、私ちんぽの大きさなんて
気にした事ないから♥

それに、アレク先生とはあの後探すして
すぐに解散したから、別に何もなかったよ♥

♀



ほら、安心したならちゃんと気持ちよ〜くして♥
がんばれがんばれ♥

けど…キ。キつきから思ってたんだけど…

先生、いつもよりちんぽ大きくなってない？

えっ、もしかして私がアレク先生とセックスする所
想像してそうなの？♥
そうなんだ…

（うわぁ…ホントアレク先生の言う通りだったんだ…）
えっ…うん。何も言っていない♥

ビッ
ビッ
ビッ

え…もう出ちゃったの…
そ、そっか…うん。まあ…気持ちよかったよ…

先生、ほら、次はもっと長く出来るように頑張ろうっ♡
…今日はもう無理っ…えーっど、じゃあ…また今度だね♡

じゃあ私、今日は帰るな。
んっうん、ちよっど困々とする事があるから、
泊まるのはやめよう。

?

おまんこ

おまんこ

hkh

hkh

hkh

hkh

それから暫く、カズサ達のバンドの練習が
忙しく会う事が出来なかった。
そして1ヶ月後。無事にライブを終えた
カズサとスしびりに会える事だ。



あれ、先生。何しに来たの？
…今日会う約束？そうだったけ…

まあ、丁度良いや。紹介するね。
私の今の恋人のアレク先生だよ♡



どうしてって言われても…
そうだ。この間みたくにまた裸になってみてよ♡
そしたら嫌でも理解するでしょ♡

ほら、この大きさ……♡
しかも、このサイズで先生よりもカッチカチなんだよ♡

ふっふっ♡おちんぽ様♡
今日も沢山気持ちよくしてあげるからね♡



えっ

先生も気持ちよくして欲しいって…
どうせ誰が触ってもすぐ出す早漏ちゃんぽなんだから
1人で勝手にミニミニして欲しいんだけど…

えー！アレク先生、やってあげなさいって
そんな…はあ…仕方ないなあ



はいどうぞ。何って...
指で輪っかだけ作っておいてあげるから、
後は勝手にその粗チンを入れてください。

私はアレク先生のおちんぼ様触るのに
忙しいんだから。
どうせすぐ射精するから一緒でしょ。



さあアレク先生♥
今日はどんな奉仕をして欲しい?♥

何でも言っでっ♥

へっっ

へっっ

へっっ



セックス？
それは全然良いけど、私いま
左手が塞がってるから...

大丈夫...？
え、もう終わったみたいだからって
まさか...





ええっ!?

先生、益々早漏が酷くなってない?!

小さいだけじゃなくてこんなに早いなんて
男として格が違うどころか、もう…
男として終わっちゃってるね♥

まあ私はどうでもいいし、
早く終わって助かるから良いけど♥



優しいアレク先生が特別にセックス見学してもいいって
先生、良かったね♥

けどほら、見たいならちゃんとお礼言わなきゃ駄目だよ...
自分の恋人が黒人デカチンポに寝取られてる所見ながら
ビシビシキンせて下さってありがとっ、ギョ、い、ます、す、っ、って

ちゃんと言えたっ?♥
じゃあほらキーン見ているね♥

ビキッ!!

ビキッ!!



おっぱいおっぱい♡

おっぱい

はっはっはっ

はっはっはっ

はっはっはっ

はっはっはっ

はっはっはっ

あっ♡あっ♡あっ♡

おおらん♡

んわっ♡んのデカチニポ最高っ♡

あ♡

ん♡

おまんこに倍率99倍の女の子特攻ッ♡
こんなのっ♡墮ちて当たり前っ♡

粗チニの先生との思い出なんて即上書きっ♡
もう何も思い出せませーんっっ♡



はいっ♥私も雑魚まんこの癖に偉そうなのよって
すいませんでしたっ♥♥

おちんぽの大きさもホントは気にしてましたっ♥
大きいほうがカッコいい、先生の粗チンは小さくて
気持ち悪いってホントは思っていましたっ♥♥

罰として1000回イクまでガチピストン!!
それっ♥無理っっ♥♥
ちよ♥まっ♥許っっ♥♥

ふぁあッ♥
あッ♥



1時間後



んんん

あーっ

あーっ

せーっ

せーっ

んん

んん

んん

んん

んん

んん

私のとエッチじゃ一回で終わってたのよ、
今日は二体何回出したの♡

私はこれからは“本物”のオスである
アレク先生とだけセックスするから♡
先生は一人でニコニコしてね♡

あ、そうだ♡女の子とセックスするより、その子が
寝取られた方が何度も射精するくらい興奮するなら…

これからも恋人出来たらアレク先生の
黒人ちゃんぽで寝取って貰うといいんじゃない♡

END

杏山カズサ

～印象～

先生：優しい/頼りになる

黒人先生：しつこい/うるさい/強引

バンドでの役割：メインボーカル兼ベース

絆ランク

先生：20/20

黒人先生：1/10

急遽結成されたバンド「シュガーラッシュ」でボーカル兼ベースをやる事になった。

黒人先生から手伝うとしつこく声を掛けられているが、黒人先生の事が苦手&恋人である先生に頼むつもりだったので断っている。

セックスは先生と経験済み。相性が良いのかお互い気持ちよく慣れているので、特にセックスに関する不満はない。

なので、ペニスの大きさ等も特に気にした事はない。

今回黒人先生に男としての格の違いを見せると言っって強引にチン比べをさせられる事になったが、前述の通り特に気にした事がないので内心「いや、そんなもの見せられても…」と思っている。



杏山カズサ

～印象～

先生：優しい/頼りになる

黒人先生：しつこい/うるさい/強引/かっこいい

バンドでの役割：メインボーカル兼ベース

絆ランク

先生：20/20

黒人先生：10/100

これまでチンポの大きさなんて気にした事が無かったカズサだがチン比べて並べられた事で嫌でもチンポの大きさも身長のように人によって差がある事、大きさという点では先生のチンポは黒人先生のチンポとは比べ物にならない位劣っている、という事を知ってしまった。

これまでは黒人先生に対してうるさい、苦手と言った感情しか持った事が無かったが、太くて逞しいチンポを見た瞬間はじめて「かっこいい」という感情を持ってしまった。

そして咄嗟にこれまで断り続けてた黒人先生のバンドの手伝いを自分から受け入れ、逆に恋人である先生の協力を拒否してしまう。

先生はこの時咄嗟に言われた音楽経験の有無という言い訳を信じた為、まさか自分の恋人が「大きいチンポ見たさ」で手伝ってもらおう相手を選んだとは夢にも思っていない。



杏山カズサ

～印象～

先生：~~優しい/頼りになる~~/情けない/粗チン

黒人先生：~~しつこい/うるさい/強引~~/カッコいい

頼りになる/気持ちよくしてくれる

バンドでの役割：メインボーカル兼ベース兼黒人先生

の生ハメOKフリーおまんこ

絆ランク

先生：3/20

黒人先生：75/100

1ヶ月間みっちりバンドの練習の合間に黒人先生のちんぽにおまんこを使い込まれた結果、奇跡的に先生の粗チンでも気持ちよくなっていたおまんこも今では黒人のデカマラでしか感じない“黒人専用おまんこ”になってしまった♡

先生に対しては、寝取られに対する知識や理解がなかった為先生が自分を寝取られて興奮している意味が分からず、以前は頼りになる人と思っていたが、今では「何故か、好きな人が他の男とセックスするのに興奮している気持ち悪い人」と言う認識。

勿論そんな元恋人に自分からエッチな事なんてしないし、したくないが、たまに黒人先生が先生に寝取られセックスを見せつけて遊ぶ際に「お情けでヌイてやれ」と言いつけられるので、その時は仕方なく、指を2本だけ貸して嫌々ヌイてあげている。黒人先生はどこで射精させるかは特に指定してないのでおまんこでヌイてあげるのもOKだが、カズサ本人が黒人ちんぽ以外に使わせる気が無い為先生はお情けだろうとなんだだろうと今後二度とカズサのおまんこを使わせて貰える事はない。



男としての違いを分からせるから
比べて見ろって...

べ、別にちんぽの大きさをなんて
気にした事ないから。

うっそ!?!
ちんぽの大きさを
こんなに違うの!?!

ドキッ

ゴクッ



触って見ろって、そんな…先生も見てるのに
もう♥強引なんだから…♥♥

あっつ♥それに硬っツ♥

ホントに全然違う…
って、わかったから！
もう良いから服を着て！！！！

あ…アレク先生はちょっと待って。



え、どうしたのかって
あ、うん。アレク先生には今度やるバンドを
手伝ってもらおう事になったから。

丁度良いからこのまま採寸して動きやすい
服でも贈ろうと思うって。

え？先生も手伝ってくれるの？
…先生って楽器とか何も出来なかったよね

アレク先生はすっごく上手なんだよ♥
だから、さ。今回はアレク先生に手伝って
貰うから先生はいいや。
気持ちだけ貰っておくね

そういう訳だから、先生は先に帰って大丈夫。
それじゃあまたね。



開封



先生。腰が止まってるけど、どうしたの？

昨日……

あははっ♥何、そんな事を気にしての？

昨日も言ったけど、私ちんぽの大きさなんて
気にした事ないから♥

それに、アレク先生とはあの後探すして
すぐに解散したから、別に何もなかったよ♥

♀



ほら、安心したならちゃんと気持ちよ〜くして♥
がんばれがんばれ♥

けど…キ。キつきから思ってたんだけど…

先生、いつもよりちんぽ大きくなってない？

えっ、もしかして私がアレク先生とセックスする所
想像してそうなの？♥
そうなんだ…

（うわぁ…ホントアレク先生の言う通りだったんだ…）
えっ…うん。何も言っていない♥

ビッ
ビッ
ビッ

え…もう出ちゃったの？
そ、そっか…うん。まあ…気持ちよかったよ…

先生、ほら、次はもっと長く出来るように頑張ろうっ♡
…今日はもう無理っ…えーっど、じゃあ…また今度だね♡

じゃあ私、今日は帰るな。
んっうん、ちよっど困々とする事があるから、
泊まるのはやめよう。

?

おまんこ

おまんこ

hkh

hkh

hkh

hkh

それから暫く、カズサ達のバンドの練習が
忙しく会う事が出来なかった。
そして1ヶ月後。無事にライブを終えた
カズサとスしびりに会える事だ。



あれ、先生。何しに来たの？
…今日会う約束？そうだったけ…

まあ、丁度良いや。紹介するね。
私の今の恋人のアレク先生だよ♡



どうしてって言われても…
そうだ。この間みたくにまた裸になってみてよ♡
そしたら嫌でも理解するでしょ♡

ほら、この大きさ……♡
しかも、このサイズで先生よりもカッチカチなんだよ♡

ふっふっ♡おちんぽ様♡
今日も沢山気持ちよくしてあげるからね♡



えっ

先生も気持ちよくして欲しいって…
どうせ誰が触ってもすぐ出す早漏ちゃんぽなんだから
1人で勝手にミニミニして欲しいんだけど…

えー！アレク先生、やってあげなさいって
そんな…はあ…仕方ないなあ



はいどうぞ。何って...
指で輪っかだけ作っておいてあげるから、
後は勝手にその粗チンを入れてください。

私はアレク先生のおちんぼ様触るのに
忙しいんだから。
どうせすぐ射精するから一緒でしょ。



さあアレク先生♥
今日はどんな奉仕をして欲しい?♥

何でも言っでっ♥



セックス？
それは全然良いけど、私いま
左手が塞がってるから...

セックス？
それは全然良いけど、私いま
左手が塞がってるから...

大丈夫...？
え、もう終わったみたいだからって
まさか...





ええっ!?

先生、益々早漏が酷くなってない?!

小さいだけじゃなくてこんなに早いなんて
男として格が違うどころか、もう…
男として終わっちゃってるね♥

まあ私はどうでもいいし、
早く終わって助かるから良いけど♥



優しいアレク先生が特別にセックス見学してもいいって
先生、良かったね♥

けどほら、見たいならちゃんとお礼言わなきゃ駄目だよ...
自分の恋人が黒人デカチンポに寝取られてる所見ながら
ビシビシキンせて下さってありがとっ、ビギン、ますっ！...っって

ちゃんと言えたっ？♥
じゃあほらキーン見っつてね♥

ビギン!!

ビギン!!



あはれ
あはれ
あはれ
♡

あはれ

あっ♡あっ♡あっ♡

おおらん♡

んわっ♡んわっ♡のデカチニポ最高っ♡

あ♡

んわ♡

おまんこに倍率99倍の女の子特攻ッ♡
こんなのっ♡墮ちて当たり前っ♡

粗チニの先生との思い出なんて即上書きっ♡
もう何も思い出せませーんっ♡



はいっ♥私も雑魚まんこの癖に偉そうなのよって
すいませんでしたっ♥♥

おちんぼの大きさもホントは気にしてましたっ♥
大きいほうがカッコいい、先生の粗チンは小さくて
気持ち悪いってホントは思っていましたっ♥♥

罰として1000回イクまでガチピストン!!?
それっ♥無理っっ♥♥
ちよ♥まっ♥許っっ♥♥

ふぁあッ♥
あッ♥



1時間後



んんん

あー

あー

せー

せー

んん

んん

んん

ゴロ

ゴロ

んん

私のとエッチじゃ一回で終わってたのよ、
今日は二体何回出したの♡

私はこれからは“本物”のオスである
アレク先生とだけセックスするから♡
先生は一人でニコニコしてね♡

あ、そうだ♡女の子とセックスするより、その子が
寝取られた方が何度も射精するくらい興奮するなら…

これからも恋人出来たらアレク先生の
黒人ちゃんぽで寝取って貰うといいんじゃない♡

END

杏山カズサ

～印象～

先生：優しい/頼りになる

黒人先生：しつこい/うるさい/強引

バンドでの役割：メインボーカル兼ベース

絆ランク

先生：20/20

黒人先生：1/10

急遽結成されたバンド「シュガーラッシュ」でボーカル兼ベースをやる事になった。

黒人先生から手伝うとしつこく声を掛けられているが、黒人先生の事が苦手&恋人である先生に頼むつもりだったので断っている。

セックスは先生と経験済み。相性が良いのかお互い気持ちよく慣れているので、特にセックスに関する不満はない。

なので、ペニスの大きさ等も特に気にした事はない。

今回黒人先生に男としての格の違いを見せると言って強引にチン比べをさせられる事になったが、前述の通り特に気にした事がないので内心「いや、そんなもの見せられても…」と思っている。



杏山カズサ

～印象～

先生：優しい/頼りになる

黒人先生：しつこい/うるさい/強引/かっこいい

バンドでの役割：メインボーカル兼ベース

絆ランク

先生：20/20

黒人先生：10/100

これまでチンポの大きさなんて気にした事が無かったカズサだがチン比べて並べられた事で嫌でもチンポの大きさも身長のように人によって差がある事、大きさという点では先生のチンポは黒人先生のチンポとは比べ物にならない位劣っている、という事を知ってしまった。

これまでは黒人先生に対してうるさい、苦手と言った感情しか持った事が無かったが、太くて逞しいチンポを見た瞬間はじめて「かっこいい」という感情を持ってしまった。

そして咄嗟にこれまで断り続けてた黒人先生のバンドの手伝いを自分から受け入れ、逆に恋人である先生の協力を拒否してしまう。

先生はこの時咄嗟に言われた音楽経験の有無という言い訳を信じた為、まさか自分の恋人が「大きいチンポ見たさ」で手伝ってもらおう相手を選んだとは夢にも思っていない。



杏山カズサ

～印象～

先生：~~優しい/頼りになる~~/情けない/粗チン

黒人先生：~~しつこい/うるさい/強引~~/カッコいい

頼りになる/気持ちよくしてくれる

バンドでの役割：メインボーカル兼ベース兼黒人先生

の生ハメOKフリーおまんこ

絆ランク

先生：3/20

黒人先生：75/100

1ヶ月間みっちりバンドの練習の合間に黒人先生のちんぽにおまんこを使い込まれた結果、奇跡的に先生の粗チンでも気持ちよくなっていたおまんこも今では黒人のデカマラでしか感じない“黒人専用おまんこ”になってしまった♡

先生に対しては、寝取られに対する知識や理解がなかった為先生が自分を寝取られて興奮している意味が分からず、以前は頼りになる人と思っていたが、今では「何故か、好きな人が他の男とセックスするのに興奮している気持ち悪い人」と言う認識。

勿論そんな元恋人に自分からエッチな事なんてしないし、したくないが、たまに黒人先生が先生に寝取られセックスを見せつけて遊ぶ際に「お情けでヌイてやれ」と言いつけられるので、その時は仕方なく、指を2本だけ貸して嫌々ヌイてあげている。黒人先生はどこで射精させるかは特に指定してないのでおまんこでヌイてあげるのもOKだが、カズサ本人が黒人ちんぽ以外に使わせる気が無い為先生はお情けだろうとなんだだろうと今後二度とカズサのおまんこを使わせて貰える事はない。



男としての違いを分からせるから
比べて見ろって…

べ、別にちんぽの大きさをなんて
気にした事ないから。

うっそ!?!
ちんぽの大きさを
こんなに違うの!?!

ドキッ

ゴクッ



触って見ろって、そんな…先生も見てるのに
もう♥強引なんだから…♥♥

あっつ♥それに硬っツ♥

ホントに全然違う…
って、わかったから!
もう良いから服を着て!!!!

あ…アレク先生はちょっと待って。



え、どうしたのかって
あ、うん。アレク先生には今度やるバンドを
手伝ってもらおう事になったから。

丁度良いからこのまま採寸して動きやすい
服でも贈ろうと思うって。

え？先生も手伝ってくれるの？
…先生って楽器とか何も出来なかったよね

アレク先生はすっごく上手なんだよ♥
だから、さ。今回はアレク先生に手伝って
貰うから先生はいいや。
気持ちだけ貰っておくね

そういう訳だから、先生は先に帰って大丈夫。
それじゃあまたね。



開封



先生。腰が止まってるけど、どうしたの？

昨日……

あははっ♥何、そんな事を気にしてんの♥

♀

昨日も言ったけど、私ちんぽの大きさなんて
気にした事ないから♥

それに、アレク先生とはあの後探すして
すぐに解散したから、別に何もなかったよ♥



ほら、安心したならちゃんと気持ちよ〜くして♥
がんばれがんばれ♥

けど…キ。キツキから思ってたんだけど…

先生、いつもよりちんぽ大きくなってない？

えっ、もしかして私がアレク先生とセックスする所
想像してそうだったの？♥
そうなんだ…

（うわぁ…ホントアレク先生の言う通りだったんだ…）
えっ…うん。何も言っていない♥

ピッピッ
ピッピッ
ピッピッ

え…もう出ちゃったの？
そ、そっか…うん。まあ…気持ちよかったよ…

先生、ほら、次はもっと長く出来るように頑張ろうっ♡
…今日はもう無理っ…えーっど、じゃあ…また今度だね♡

じゃあ私、今日は帰るな。
んっうん、ちよっど困々とする事があるから、
泊まるのはやめよう。

?

おまんこ

おまんこ

h

h

h

h

それから暫く、カズサ達のバンドの練習が
忙しく会う事が出来なかった。
そして1ヶ月後。無事にライブを終えた
カズサとスしびりに会える事だ。



あれ、先生。何しに来たの？
…今日会う約束？そうだったけ…

まあ、丁度良いや。紹介するね。
私の今の恋人のアレク先生だよ♡



どうしてって言われても…
そうだ。この間みにまた裸になってみてよ♡
そしたら嫌でも理解するでしょ♡

ほら、この大ききさ……♡
しかも、このサイズで先生よりもカッチカチなんだよ♡

ふっふっ♡おちんぽ様♡
今日も沢山気持ちよくしてあげるからね♡



えっ

先生も気持ちよくして欲しいって…
どうせ誰が触ってもすぐ出す早漏ちゃんぽなんだから
1人で勝手にミニミニして欲しいんだけど…

えー！アレク先生、やってあげなさいって
そんな…はあ…仕方ないなあ



はいどうぞ。何って...
指で輪っかだけ作っておいてあげるから、
後は勝手にその粗チンを入れてください。

私はアレク先生のおちんぼ様触るのに
忙しいんだから。
どうぞすぐ射精するから一緒にして。



さあアレク先生♥
今日はどんな奉仕をして欲しい?♥

何でも言っでっ♥



へっ

へっ

へっ

セックス？
それは全然良いけど、私いま
左手が塞がってるから...

大丈夫...？
え、もう終わったみたいだからって
まさか...





ええっ!?

先生、益々早漏が酷くなってない?!

小さいだけじゃなくてこんなに早いなんて
男として格が違うどころか、もう…
男として終わっちゃってるね♥

まあ私はどうでもいいし、
早く終わって助かるから良いけど♥



優しいアレク先生が特別にセックス見学してもいいって
先生、良かったね♥

けどほら、見たいならちゃんとお礼言わなきゃ駄目だよ？
“自分の恋人が黒人デカチンポに寝取られてる所見ながら
ビュビュンさせて下さってありがとっ”ビュンビュンしますー”っって

ちゃんと言えたっ？♥
じゃあほらキーン見ているね♥

ビュン!!

ビュン!!

あっ♡あっ♡あっ♡

おおらん♡

んわっ♡んわっ♡のデカチニポ最高っ♡

あ♡

んわ♡

おまんこに倍率99倍の女の子特攻ッ♡
こんなっ♡墮ちて当たり前っ♡

粗チニの先生との思い出なんて即上書きっ♡
もう何も思い出せませーんっ♡



はいっ♥私も雑魚まんこの癖に偉そうなのよって
すいませんでしたっ♥♥

おちんぽの大きさもホントは気にしてましたっ♥
大きいほうがカッコいい、先生の粗チンは小さくて
気持ち悪いってホントは思っていましたっ♥♥

罰として1000回イクまでガチピストン!!?
それっ♥無理っっ♥♥
ちよ♥まっ♥許っっ♥♥

ふぁあッ♥
あッ♥



1時間後



んんん

あーっ

あーっ

せーっ

せーっ

んん

んん

んん

んん

んん

んん

私のとエッチじゃ一回で終わってたのよ、
今日は二体何回出したの♡

私はこれからは“本物”のオスである
アレク先生とだけセックスするから♡
先生は一人でニコニコしてね♡

あ、そうだ♡女の子とセックスするより、その子が
寝取られた方が何度も射精するくらい興奮するなら…

これからも恋人出来たらアレク先生の
黒人ちんぽで寝取って貰うといいんじゃない♡

END



杏山カズサ

～印象～

先生：優しい/頼りになる

黒人先生：しつこい/うるさい/強引

バンドでの役割：メインボーカル兼ベース

絆ランク

先生：20/20

黒人先生：1/10

急遽結成されたバンド「シュガーラッシュ」でボーカル兼ベースをやる事になった。

黒人先生から手伝うとしつこく声を掛けられているが、黒人先生の事が苦手&恋人である先生に頼むつもりだったので断っている。

セックスは先生と経験済み。相性が良いのかお互い気持ちよく慣れているので、特にセックスに関する不満はない。

なので、ペニスの大きさ等も特に気にした事はない。

今回黒人先生に男としての格の違いを見せると言っって強引にチン比べをさせられる事になったが、前述の通り特に気にした事がないので内心「いや、そんなもの見せられても…」と思っている。



杏山カズサ

～印象～

先生：優しい/頼りになる

黒人先生：しつこい/うるさい/強引/かっこいい

バンドでの役割：メインボーカル兼ベース

絆ランク

先生：20/20

黒人先生：10/100

これまでチンポの大きさなんて気にした事が無かったカズサだがチン比べて並べられた事で嫌でもチンポの大きさも身長のように人によって差がある事、大きさという点では先生のチンポは黒人先生のチンポとは比べ物にならない位劣っている、という事を知ってしまった。

これまでは黒人先生に対してうるさい、苦手と言った感情しか持った事が無かったが、太くて逞しいチンポを見た瞬間はじめて「かっこいい」という感情を持ってしまった。

そして咄嗟にこれまで断り続けてた黒人先生のバンドの手伝いを自分から受け入れ、逆に恋人である先生の協力を拒否してしまう。

先生はこの時咄嗟に言われた音楽経験の有無という言い訳を信じた為、まさか自分の恋人が「大きいチンポ見たさ」で手伝ってもらおう相手を選んだとは夢にも思っていない。



杏山カズサ

～印象～

先生：~~優しい/頼りになる~~/情けない/粗チン

黒人先生：~~しつこい/うるさい/強引~~/カッコいい

頼りになる/気持ちよくしてくれる

バンドでの役割：メインボーカル兼ベース兼黒人先生

の生ハメOKフリーおまんこ

絆ランク

先生：3/20

黒人先生：75/100

1ヶ月間みっちりバンドの練習の合間に黒人先生のちんぽにおまんこを使い込まれた結果、奇跡的に先生の粗チンでも気持ちよくなれていたおまんこも今では黒人のデカマラでしか感じない“黒人専用おまんこ”になってしまった♡

先生に対しては、寝取られに対する知識や理解がなかった為先生が自分を寝取られて興奮している意味が分からず、以前は頼りになる人と思っていたが、今では「何故か、好きな人が他の男とセックスするのに興奮している気持ち悪い人」と言う認識。

勿論そんな元恋人に自分からエッチな事なんてしないし、したくないが、たまに黒人先生が先生に寝取られセックスを見せつけて遊ぶ際に「お情けでヌイてやれ」と言いつけられるので、その時は仕方なく、指を2本だけ貸して嫌々ヌイてあげている。黒人先生はどこで射精させるかは特に指定してないのでおまんこでヌイてあげるのもOKだが、カズサ本人が黒人ちんぽ以外に使わせる気が無い為先生はお情けだろうとなんだだろうと今後二度とカズサのおまんこを使わせて貰える事はない。

